



COOP JOSO News Letter

常総生活協同組合
発行 / 生協広報G

【ものづくり・人づくり・地域づくり】2018 年度活動テーマ ～素材を活かしてわが家の味～

2019年度「総代」選挙公告

2019年3月4日



総代選挙公告

常総生活協同組合
総代選挙管理委員会
委員長 浅野 英公子

常総生活協同組合定款及び総代選挙規約に基づき、2019 年度総代の選出を下記のように行います。
「総代になってみよう」と思われる方は、「総代申し出用紙」を供給担当または店舗にご提出ください。追って書類をお届け致します。

記

- 「総代」には2019年1月末までに加入された組合員誰でもがなれます。
- (定数) 100名 (任期) 1年
※右側の地区別定数は目安で、立候補の状況によって地区間で調整する場合があります。
- 総代の主な役割は次のようなことです。

- ① 6月8日(土)に予定されている総代会に出席し、提案された議題を検討審議し、議決に参加。
- ② 地区別の活動や懇談会のお世話役。
- ③ 活動テーマに関連する学習会や講習会に参加。
- ④ 生協まつりの運営等、生協活動への協力。

4. 受付期間：3月4日(月)～4月19日(金)

【地区別総代定数の目安】

市町村活動組合員数割合定数		
県別	市町村別	総代目安
共同購入	取手市	19
	守谷市	14
	つくばみらい市	3
	常総市	1
	茨城 (2,689人) 坂東市	1
	利根町	3
	龍ヶ崎市	7
	牛久市	4
	つくば市	18
	土浦市	4
	阿見町	1
	石岡市・かすみがうら市	2
	千葉 (604人) 我孫子市・印西市・白井市	6
	柏市	6
松戸市・鎌ヶ谷市	4	
流山市・野田市	3	
計	96	
店舗		4
計		100

2Pに「総代申し出用紙」があります。ご提出をお願いします。

2019年3月の予定

●生協基幹運営／地域活動・催し●

3月ゴンタの丘「常総っ子応援団」は毎週木曜日に活動しています。試食会は3月28日に行います。
 3/4(月) 脱原発とくらし見直し委員会
 3/5(火) 私たちのくらしと憲法
 3/6(水) 駅前ゆるカフェ(けやきプラザ)
 3/15(金) 歴史を学ぼう-未来のために(チツソ・水俣講座)
 3/21(木) ゆるカフェ@牛久
 さようなら原発全国集会@代々木公園
 3/27(水) 定例理事会

●提携・協同・連帯企画●

3/2、3(土、日) GMOフリーゾーン全国集会 in 成田
 3/5(火) 日本生協連 軽減税率勉強会
 3/9(土) 甲状腺検診@牛久
 3/10(日) 甲状腺検診@取手

「総代」さん100名の選出 総代選挙管理委員会からの公告と呼びかけ

【2019年度総代選挙管理委員】

浅野 英公子
川上 朝子
松葉 美穂

総代は「組合員の代表」です。とい
っても立派な意見を述べなくては
いけないわけではなく、総会に出
席して直接議案に対して質疑を行
ったり、普段から生協に意見やアイ
デアを届けたりします。ですので、ベ
テラン組合員だけではなく、むしろ組
合員歴の短い方大歓迎です。
任期は1年、さまざまなイベント
などにも声がかかりますが、出席の
「義務」はありませんので楽しく他の
組合員の方とつながりを持てるチャ
ンスです。
たくさんの立候補お待ちしております。

(浅野 英公子)

健やかな毎日、健やかな未来をまもる基本である食
を常総生活協同組合の組合員のひとりとして主体的に
関わって行くことでまた新たに見えてくるものがある
と想っています。
いまの食、未来の食から環境、社会、経済 etc. につ
いて一緒に学び、知恵を出し合い、護っていく仲間を
募ります。
一緒に楽しく活動して行きましょう♪

(川上 朝子)

総代って大変そう……。総代つ
て難しそう……。
総代ってベテラン組合員が
なるものでしょ？ 私には無
理……。
いえいえ、そんなことはあ
りません。誰でもなれます。
誰にでもできます。
「ちよつとやってみようかな」
そう思ったら是非やってみて
下さい。
今まで知らなかった常総生
協の一面が見えるかもしれま
せんよ！

(松葉 美穂)

～過去の総代会の様子～※総代会（6/8）の会場は取手ウェルネスプラザで行います。



キリトリ

【2019年度「総代」申し出用紙】 (切り取ってご提出下さい)

組合員区分（共同購入・店舗） _____ コース名 _____ 班名 _____

組合員 No. _____ 氏名 _____ tel _____

あいコープふくしまからの便利～3.11と和綿の絆～

「あのときのお布団、 打ち直したよ！」

あいコープふくしまの佐藤理事長より
ご報告いただきました。



ひまわり

2011年 11月14日
生活協同組合 あいコープふくしま
郡山市安積町日出山1-110-1
Tel 024-956-0011 Fax 024-956-0055
フリーコール 0120-910-408

ローカル商品のご案内 (12月1回) はうしろのページからです
常総生協から

もくじ

① 産後ケアの重要性
② 産後ケアの重要性
③ 産後ケアの重要性
④ 産後ケアの重要性
⑤ 産後ケアの重要性

贈呈

心と幼な子のお布団

川島ふとん屋さんへ、和綿のお布団
(毎日新聞記者、安藤さんへ)

常総生協 村井理事長 (左端)
綿繰り機 皆様の
ワケ ムス

産後ケアの重要性
産後ケアの重要性
産後ケアの重要性
産後ケアの重要性

2011年10月20日、福島の地で家族いっしょに頑張ってお産や子育てすることを決意したあいコープふくしまの組合員さんのお母さん方と「福島の赤ちゃんに和綿ふとんを贈る交流会(郡山市)」を開催。当時の常総生協理事長；村井和美氏が主宰する「おらコットン」から、3年分の収穫の綿60kgの提供を受け、組合員有志(綿むすめ)が3ヶ月かけて「綿繰り」し、地元常総市の川島ふとん店の協力で出来上がった和綿の「ベビー布団」20組をお届けしました。2/15の定例会で佐藤理事長にお会いした際、あいコープふくしまが組合員向けに発信している、当時の「ひまわり」と、打ち直した和綿布団の写真をいただきました。

【8/24 福島の親子と「わたの里」交流 フォトアルバム】1日目
歓迎セレモニー 綿繰り体験 プール 観覧見学 歓迎ディナーショー

◎ようこそいらっしゃい
また会えたわっ
元気に産まれたわっ
お布団ありがとう!

◎歓迎セレモニー
お布団ありがとう!

◎みんなで綿繰り体験
お布団ありがとう!

【11/10 福島の赤ちゃんに贈るワタの積み取り企画】
可愛い!かわい! 子の手で 摘み取るワタの
やさしさは、福島のやさしいおひんおに

12月1日(土) 福島の親子で、
綿繰り機を持って

【12/1 福島の親子と「わたの里」交流 フォトアルバム】
心をこめて、笑顔の再会 大きく育ったわ

和綿布団の贈呈をきっかけに、あいコープふくしまとの絆が深まっていきました。その翌年(2012年)の夏、保養を兼ね、福島親子と「わたの里」交流を茨城で開催。11月には龍ヶ崎の綿畑に組合員が集い、打ち直し用にストックするための和綿を収穫。12月のあいコープふくしま復興祭で再会し、11月に収穫したコットンボールと共に綿繰り機を贈りました。その時の和綿の種は、今なお、あいコープふくしまの皆様によって福島の中でも息づいています。

また、現在の福島の様子が伺える写真もいただきました。震災後、なかなか行く事が叶わなかった大熊町へ出向いた際、車中から撮影したそうです。(福島第一原発付近では車外に出ること、オート二輪での走行が禁止されています) 終わっていない「あの日」。そして「今」を 決して忘れない...



除染土を覆う緑のシートの向こうには福島第一原子力発電所



国道6号線添いの家はバリケードで立ち入り禁止に

理事会よもやま通信

発行 常総生活協同組合理事会
TEL0297-48-4911
FAX0297-45-6675

生協って何だっけ？理事・総代って？

そもそも「生協（消費生活協同組合の略）」とは、一般の通信販売やスーパーとどう違うのでしょうか？

生協とは、「国民生活の安定と生活文化の向上を期することを目的とする」という団体です。これは消費生活協同組合法（通称、生協法）という民法に示されているものです。そして、生協は、構成員（組合員）が自発的に活動を繰り広げていくことが、組合員全体の生活の安定につながるという精神から始まっています。何か困っている人がいたら、みんなで助け合おうという協同組合の考えを持つ人たちが販売やその他の活動しており、営利のみを目的としているわけではないのです。ちなみに2017年時点の日本生協協同連合会は、全国565生協（日本生協連加盟生協に加え、医療福祉生協、大学生協含む）が加盟しています。

その各生協の中で、組合員の声をもとに生協の運営を考えていくのが「生協理事」の役割です。常総生協では月に一度理事会を開催し、生協の運営について協議しています。昨年からは理事として活動している私は、生協の理事の事を「生協活動のPTA」と勝手に呼んでいます。恥かしながら、私は常総生協の理事になって初めて、生協の精神・理事の意義を知りました。

常総生協の理事は、「みんなで助け合おう」という基本の精神のもとに、運営に参加していると感じています。近年、理事も代わりりましたが、新しい風が入ってもこの心は変わらず引き継がれています。



早朝の生協

そしてこの精神は、理事のみならず、総代・組合員さんにも存在します。みそ作りや、総代会、講習会のお誘いに、「保育をします」とか「お子様大歓迎」と書いてあるのを見たことはありませんか？あれは理事だけではなく、生協の組合員さんのご協力があつてこそ成り立っています。私も理事になる前から、何度も皆様に助けられてきました。子どもが泣いても騒いでも、みんなで育てていこうと思つて下さる組合員さんが、この常総生協を支えてくださっています。

また、この常総生協は「地域と繋がった安全な食」に特化しています。安全な食べ物欲しいとか、子どもや家族を守りたいなどという人々の声が、この地域には昔からあります。この気持ちを職員・生産者・組合員の皆で形にしていこうと、生協でつながっているのです。

6月には「総代会」が開催されます。組合員500人以上の生協は全員参加での会議が必ずか

いたため、代表たちが集まる「総代会」という会議があるのです。皆さんの率直な意見を、ぜひ総代会ではお聞かせいただきたいと思っています。総代さんにも、ぜひ、なつてくださいな。とはいえず、皆さんの出来ること、力・参加していただきたいと思っています。皆さん楽しんでいただくのが一番ですので、地域のゆるカフェ、みそ作りなどに是非参加してみてください。ゆるカフェは、昨年から地域に根差した活動を目指して、たくさんの方で開催しています。

手作りみその季節ですが、蒸し大豆の解凍って・・・

今年の味噌作りは、もう終わりましたか？蒸し大豆の注文が殺到、今年は4回も（通年は2回ほど）やまこみそさんに蒸し大豆をお願いしたそうです。しかし、冷凍の蒸し大豆、解凍の仕方に戸惑っていませんか？

栄養を逃がさないためにも自然解凍の後、袋ごとお湯に入れて温めるのが一番。大豆の栄養分がゆで汁に出るのを防ぐために蒸しているのに、解凍のためにお湯に入れて、栄養分が抜けてしまうのは、もったいないです。ですが、何回もこの蒸し大豆を使っている経験からすると、たまに穴が空いていて、袋の中にお湯が入ってきたり、なかなか温まらなかったり、鍋底が熱いと袋が溶ける心配があります。

そこで、袋から出してお湯に入れ、温めるのですが、できるだけ少ないお湯（蒸し大豆がギリギリつかるところ）に放ち、豆を引き上げた後の煮汁は捨てずに取っておきます。乾豆を煮たときの煮汁と同じく、味噌作り中の乾燥対策に足す水分として使ったり、カレー作りに使ったり、味噌汁にしたりします。特に今年のお豆「秘伝」は煮汁も甘く、豚汁にしたら、とても美味しかったです。

皆さんはどのように解凍していますか？組合員同士でアイデアを出し合い、やりやすい方法を見つけるためにも、ぜひ、ご意見欄に、情報をお寄せください。



66組参加の味噌講習会

『理事会よもやま通信』へのご意見・ご感想は、OCR用紙の「意見・要望・連絡欄」、ネット注文の方は「ご意見のページ」にご記入をお願いいたします。